

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和6年12月3日(2024.12.3)

【公開番号】特開2023-81721(P2023-81721A)

【公開日】令和5年6月13日(2023.6.13)

【年通号数】公開公報(特許)2023-109

【出願番号】特願2021-195658(P2021-195658)

【国際特許分類】

A 63 F 7/02 (2006.01)

10

【F I】

A 63 F 7/02 320

【手続補正書】

【提出日】令和6年11月22日(2024.11.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項1】

所定条件の成立を契機として当否抽選を行う当否抽選手段と、

前記当否抽選手段による当否抽選結果が当たりとなつた場合に当たり遊技を実行する当たり遊技実行手段と、

前記当否抽選手段による当否抽選結果を報知する装飾図柄が表示される表示手段と、前記装飾図柄が変動を開始してから当否抽選結果に応じた態様で停止するまでの変動中演出を実行する演出実行手段と、

を備え、

前記表示手段に特定画像が表示されなければ発生しない特定演出を実行することが可能であり、

前記当否抽選手段による当否抽選結果が当たりであることを報知する前記変動中演出である当たり変動中演出は、前記特定画像が表示された上で前記特定演出が発生する特定当たり変動中演出となることもあれば、前記特定画像が表示されたが前記特定演出が発生しない非特定当たり変動中演出となることもあります。

前記当たり変動中演出が、前記特定当たり変動中演出となつた場合よりも、前記非特定当たり変動中演出となつた場合の方が、その後の前記当たり遊技において遊技者に有利な特定事象が発生する確率が高いことを特徴とする遊技機。

【請求項2】

それぞれが複数種の前記装飾図柄を含む三つの装飾図柄群が前記表示手段に表示され、前記当否抽選手段による当否抽選結果が当たりである場合には、三つの前記装飾図柄群のそれぞれから選択された三つの前記装飾図柄が同種となる当たり組み合わせが表示されるものであり、

三つの前記装飾図柄群のうちの二つから選択された前記装飾図柄が同種となることがリーチとされており、

前記特定当たり変動中演出においては、前記リーチの成立後に前記特定演出が発生することを特徴とする請求項1に記載の遊技機。

【請求項3】

前記特定画像として、第一特定画像および当該第一特定画像とは態様が異なる第二特定画像が表示されることがあり、

40

50

前記第一特定画像が表示された場合よりも、前記第二特定画像が表示された場合の方が、前記当たり変動中演出が前記非特定当たり変動中演出となる確率が高いことを特徴とする請求項 1 または請求項 2 に記載の遊技機。

10

20

30

40

50